

名前：

4つ3つから言うと、私は新聞や雑誌は必ず必要だと思います。何かと言うと、インターネット、その自体がどうしているが、そのためである。

その一つとして、ON-LINE上で生み出す読者が読みにくいところが相当の数あります。要は可読性です。比較的に聞えん情報、インターネットで読めるかも知れませんが、高級の知識は今でも必ずプリントアウトして読めが、ぶつうに考えられている。

もう一点として、情報の安全性がどこまでまもられがどうがの問題である。インターネットはあたらしい情報をはやく広げることには有利だが、そのために、まだ安全はたして弱い部分が多いのも事実だ。

最後で言うと、すごい情報の量のためで起る問題である。すなわち、量が多いすぎるという問題だ。あまりにも多い情報なので、読者はせんたくがだんだんむずかしくなる。なるべくかんたんにしたいという考、つまり、便

利のためで作られインターネットが、読者をこころざせる。それで一番だ、じゅうぶんに行きたい本能を持っていて人間はまた、情報の便食的な受容をする。それで自分の好きな情報だけ取って、自分に要らない部分はすてようとする。より上げにく起るであろう。最近の若者たちが国の問題や政治の話題に対して、別に知りたくない、というけいこうと、その一である。甘いお菓子を食べすぎて、くちしたの味覚が鈍くなるわけだろう。

以上の利を総合すると、インターネットは万能のメディアでなく、他のメディアと相生するものである。